

# 令和 5 年度 東京藝術大学 未来創造継承センター 芸術資源活用プロジェクト 実績報告書

※Word ファイルで提出してください。

プロジェクトの タイトル	東京音楽学校における演奏会記録の保存・活用に向けたプラットフォームの作成	
実施責任者 (申請代表者)	氏名	所属／学年／役職 (所属がない方は未記入)
	仲辻真帆、橋本かおる	大学史史料室
実施期間	2023 年 4 月 5 日 ～ 2024 年 3 月 29 日	
実施内容  ※申請書の「プロジェクトの概要」や「実施計画・方法」に記載した内容について、実際にどのようなことを実施したのかについて記載。 (500～600 字)	<p>本プロジェクトの目的は、主に次の 2 点にあった。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>東京藝術大学音楽学部の文書アーカイブズにおける重要な記録の一つである学内演奏会プログラムについて、保存・活用に向けたプラットフォームを作成するとともに、持続可能なものとして機能させていくために資料やデータを整備すること。</li><li>本学の芸術資源（特に音楽関係資料）の拡充に向けて関係者からの寄贈を促進すること。上記の主要目的を達成するために、具体的には以下 A～D の作業をおこなった。<ol style="list-style-type: none"><li>東京音楽学校の学内演奏会情報が集約されている『東京芸術大学百年史 演奏会篇』第 1 巻・第 2 巻（音楽之友社、1990 年・1993 年）をデジタル化。</li><li>同書に掲載されている明治期から昭和前期までの東京音楽学校の卒業演奏会情報（日付、式典名、曲目、演奏者等）を入力してデータベース化。</li><li>大学史史料室が所蔵する「卒業」関連の資料（卒業写真、卒業証書等）を調査。</li><li>上記 A～C で得られた成果物をインターネット上（大学史史料室ホームページ内、下記リンク）で公開。<ul style="list-style-type: none"><li>『東京芸術大学百年史 演奏会篇』第 1 巻・第 2 巻 <a href="#">参考リンク 1</a></li><li>特設サイト：東京音楽学校の卒業演奏会 <a href="#">参考リンク 2</a></li></ul></li></ol></li></ol>	
実績報告  ※プロジェクトを通じてどのような成果を得ることができたのかについて具体的に記載。 (500～600 字)  ※別途、プロジェクトの実施状況や成果が分かるものを画像ファイルもご提出ください。 (必須)	<p>【A・D の成果】インターネット上での『東京芸術大学百年史 演奏会篇』第 1 巻・第 2 巻（絶版）の公開により、飛躍的に閲覧の利便性が増し活用の幅が広がった。</p> <p>【B・D の成果】データベース化により東京音楽学校の卒業演奏会情報の通覧が可能になった。本データベースは曲目や出演者だけでなく、演奏形態（種別）や卒業生の所属等の項目を設け、様々な角度からの検索に対応できる点に特徴がある。</p> <p>【C・D の成果】卒業写真は<a href="#">東京芸術大学附属図書館デジタルコレクション</a>で画像公開されているが、年代によっては欠けている。大学史史料室が所蔵する卒業写真のデータを図書館と共有することで、それらの補完が実現した。また、卒業写真のリンク集も特設サイトで公開しアクセスしやすい環境を整えた。コラムも設け、大学史史料室が所蔵する卒業関連資料の調査に基づき東京音楽学校の「卒業」の様相の変化を捉えることを試みた。</p> <p>【全体】資料へのアクセシビリティの向上は価値を広く認知してもらうために有効である。（大学史史料室 HP は国内外からアクセスを得ている。2023 年度は表示回数:33,883、ユーザ 7,108、国外ユーザ:アメリカ 211, 中国 164, ドイツ 69 他）。本プロジェクトは本学の演奏会情報の価値や重要性を伝える第一歩として意義がある。また特設サイトでは関係者からの寄贈を呼びかけており、今後本学の芸術資源のさらなる拡充に繋がるものと期待される。</p>	

※本様式に加え、補足資料として PDF ファイルや音声データ、映像データ等の提出も可。(必須ではありません)